

令和4年3月23日

令和4年市川市長選挙立候補者の皆様

任意団体 行徳交通

主任 下迫亮

(通常に於いての活動名：零阪麻琴)

## 「ボートマッチ用アンケート」ご協力をお願い

拝啓 まだまだ寒さも抜けきらぬ今日このごろ、皆様に於かれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、此の度弊団体「行徳交通」では、「いちかわボートマッチ 2022」(仮称)の制作を急ピッチで進めております。ボートマッチとは、有権者が候補者の皆様と同じアンケートに答えて有権者に一番近い候補者を選ぶサービスのことです。このボートマッチというサービスに於きましては、皆様のアンケートへのご協力が必要不可欠となります。

つきましては、このご多忙の中大変厚かましく存じますが、次ページのアンケートへのご協力をいただけますと幸いです。また、重ね重ね大変申し訳ございませんが、制作の都合上3月25日正午までのご回答をいただけますと幸いです。

以上、突然のお願いではございますが回答をいただけますと有り難く存じます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

敬具

## ポートマッチ用アンケート

はじめに

- このアンケートは、ポートマッチ用のアンケートとなります。
- この先の15問の回答は、5（最も当てはまる）から4、3、2の順に1（最も当てはまらない）までの各数字でお願い致します。
- 回答に関して補足がある場合は、番号マークの下に設けてあります記入欄にご記入下さい。

質問

1. 市川市は現在普通交付税不交付団体となっています。今後の政策実現に於いて、普通交付税の交付は受けるべきだとお考えですか。

③

備考

2. 市川市は2022年3月17日に、「カーボンニュートラルシティ」を表明した上でクリーンセンター建て替え、同センターでのバイオ技術による発電での新電力事業立ち上げ、公用車への電気自動車導入などのいくつかの施策を発表しています。この施策に関して、継続は望ましいとお考えですか。

②

備考

電気自動車よりも、内燃自動車を利用することが望ましい、しかし新電力事業の取り組みには可能性を感じる

(次ページに続きます)

3. 市川市では、「プレ親学級」と題した子育てのノウハウを伝える催事や動画コンテンツの配信を実施しています。この施策のみならず、子育て支援の取り組みは今後積極的に継続するべきだとお考えですか。

⑤

備考

動画ではなく、対面でグループワークを通して行うことが望ましい。

子育て政策は重点政策、日本の家族関連支出は GDP に対して 1%、出生率が V 字回復した国は対 GDP 比 3%を予算配分。日本は子育て支援を軽視しすぎ

4. 武蔵野市では、3ヶ月以上市内に定住している外国籍住民に対して日本人と同一条件で投票権を認める住民投票条例案が一度本会議で否決され、12日後の総務委員会で可決されるなどの議論を呼ぶ条例案が審議されています。この様な外国人参政権に結びつく条例案について、市川市では推進するべきだとお考えですか。

①

備考

外国籍の住民に対する投票権の付与には、慎重であるべき。日本人はただでさえ無関心で受け身の人が多い。外国人のほうが主張や団結が強く、いずれ日本人は淘汰される恐れがあるため、付与には日本人の自立積極的な姿勢を身に着ける文化を養った後に行うことが望ましい。しっかりと権利についての教育や人権、公平な社会への共通認識、わが国が抱えている様々な課題、歴史認識など、しっかりとした国民の理解の上昇につながる教育的取り組みがまずは先。

5. 現在、市川市のタウンミーティングは休止されています。このタウンミーティングを、遠隔方式や新型コロナウイルス対策を厳重に実施した上での対面方式で再開するべきだとお考えですか。

⑤

タウンミーティングのようなものではなく、市民が直接市議会で発言する機会を設ける必要がある。議会に外部からの刺激が必要。また優秀な人ほど選挙で当選しない。海外では議会への市民参加が権利化されている。民主的な社会、政治参加への意欲を高めるためにも有効。また子供市議会なども発足し、子供たちにも発言するチャンスを設け、未来の構成要因であることを自覚させ、提言ができる機会を増やすべき。

6. 市川市では東京外環自動車道千葉県区間の開通や東京地下鉄深川検車区行徳分室の上を通る妙典橋の開通、行徳橋架替などの道路インフラ整備が進んでいます。このような道路インフラの整備について、積極的に推し進めていくべきだとお考えですか。

⑤

備考

道路のインフラ整備は他県に比べて大変遅れている。積極的に整備すべき。経済波及効果を狙う。インフラ整備は投資である、遅れば遅れるほど投資効果が低減する。

7. 市川市は、中核市移行に向けての取り組みを推し進めています。このような市の業務拡大や権限増強に値する事業について、推し進めていくべきだとお考えですか。

⑤

備考

進めるべき、得に障がい者手帳の発給や、母子・寡婦福祉資金の貸し出しなど、手続き期間の短縮化を実現し、市民サービスの向上に努めるべき。

8. 市川市では、市独自の生活用給付金や事業継続用給付金事業が実施されています。この事業に関して、コロナ禍の間は続けていくべきだとお考えですか。

④

備考

With コロナの生活が始まっている。海外ではあらゆる制限を撤廃している、日本も通常稼働に戻すべき。飲食店や経済を回すことを優先すべきと考えている。

9. 市川市コミュニティバスは現在、路線拡大に向けた実証試験を行徳地区で実行しています。これに限らず、市川市コミュニティバスの路線拡大は必要だとお考えですか。

③

備考

高齢者の自動車事故も多発している、高齢者の移動手段として考えていくべき課題と思う。

10. 市川市は GIGA スクール構想について前向きに取り組みを進めています。情報化社会

の推進に向けて不可欠なものである一方、文部科学省の提示する標準仕様が2020年時点であるのにも関わらず最低CPU要件が2016年8月以降に製品化されたものとなっていたり、最低メモリ要件が4GBとなっていたりと言う仕様から一部の専門家やコンピュータユーザから疑問が提起されています。GIGAスクール構想はこの様な標準仕様にとらわれたり、無理な節約を行ったりせず推進すべきだとお考えですか。

④

具体的な目標をもって取り組む必要がある  
ただ教科書やドリルを電子化するのではなく、ツールや技術を使って何をするのが重要。目的が間違えていると思う。

11. 市川市では、公立保育園を順次民営化する施策が実施されております。この様な福祉の民営化に対して、今後継続すべきだとお考えですか。

④

公立保育園の運営は民営化しても問題ないと思う。市のほとんどの保育園は民間事業者であり、得に大きな問題を感じない。

12. 市川市の地域交通は現在、市川市コミュニティバスなどの受託を受けている京成トランジットバスと京成バス、一時間に一本浦安市から南行徳駅に乗り入れる東京ベイシティ交通、松飛台駅に乗り入れる松戸新京成バスなどの京成系列のバス会社が担っています。この様な地域交通を市川市の公営企業により積極的に管理運営すべきだとお考えですか。

③

備考  
公営企業の運営に無駄が発生しないようしっかりとチェックが出来れば問題ないと思うが、しっかりと費用対効果を見極めて取り組むべき

(次ページに続きます)

13. 市川市選挙管理委員会に対して、投票率による人事評価制度を取り入れるべきだと言う声があります。実際、市川市で実施された直近の地方政治に関する選挙では各投票所の投票率が 50%を下回るものが殆どとなっています。その状況を踏まえた上で、前述した市川市選挙管理委員会への人事評価制度の導入をするべきだとお考えですか。

③

投票率が低いのは、選挙管理委員会の問題ではなく、国民主権の問題であり、教育の問題であり、選挙制度そのものが世襲政治家に有利になっているという差別の問題をはらんでいる。供託金の設定が世界一であることなどから、立候補が難しく、投票したくなるような立候補者がいないこと。本当の意味で、権力者は民主的な社会など望んでいないこと、様々な原因があるため、この日本の構造的な課題を選挙管理委員会のみで責任を取らせるのは間違っていると思う。国民市民が本当の意味で自律的に考え行動することが求められていると思う。

14. 市川市では、YouTubeにて行徳支所の呼出番号掲示やLINEでの行政手続きなどの行政をより身近にする政策が実施されています。このような取り組みを継続するべきだとお考えですか。

③

将来的にこの取り組みによって人件費等の総務費の削減につながるのであれば、継続すべき。

15. 最後の質問になります。所謂「税金の無駄遣い」といわれている高級電気駆動公用車の導入やシャワー室の設置・移設について、適切な支出であったとお考えですか。

①

ここまでお答えくださりありがとうございました。  
後もう少しご協力下さい。次ページに続きます。

候補者プロフィール欄へ掲載する簡単なプロフィールをご記入下さい。

1979 年生まれ、43 歳、早稲田大学大学院政治学研究科修了  
三菱 UFJ リースで総合職として金融とビジネスの経験を積み、三菱地所にて都市の再開  
発やブランディングに携わりました。みずほ銀行にて海外支店サポート業務に従事。ロン  
ドンでの子育ても経験。2015 年市川市議会議員。趣味は読書・料理・登山・農業の手伝  
いなど。子供 2 人、夫。

今回の選挙で一番強調したい政策をご記入下さい。

子どもと子育て世帯への投資です。  
産後ケアや産後鬱への認知を高め、公的な支援を充実させていくこと  
子育て中の親が安心して子供を産み育てる社会にしていくこと  
養育費・教育費の負担軽減を実現すること

今回のアンケートの構成に関するご質問ご意見がございましたらご記入下さい。

市長選挙にご興味をお寄せいただき、ありがとうございました。皆様のようなご活動が  
投票率の向上に役立つことと思います。  
またこのようなアンケートを通して、考えをお伝えする機会を頂きましたことに感謝申  
上げます。ありがとうございました。

これにてアンケートは以上となります。ありがとうございました。

ご回答のご送付についてご案内申し上げます。

送り先

(個人情報のため、Web では公開しません)

宛て名

行徳交通 下迫 亮

送付方法

アンケートに返送用切手を同封しておりますので、そちらをご利用の上アンケート用紙を  
ご返送下さい。

どうぞよろしくお願い致します。